

二七五五番

浅茅原あさぢはら 刈り標か しめさして 空言むなことも 寄よそりし君きみが  
言ことをし待またむ

二七五六番

月草つきくさの 仮かりなる命いのちに ある人ひとを いかいかに知しりてか  
後のちも逢あはむと言いふ

二七五七番

大君おほきみの 御笠みかさに縫ぬへる 有間ありますげ菅ありつつ見みれど  
事ことなき我妹わが妹

二七五八番

菅すがの根ねの ねもころ妹いもに 恋こふるにし ますらを  
心こころ 思おもほえぬかも